

あたらしい先生

ジェーン・マクブライド

(ほんとうにあった話をもとに書かれました)

アンナはひかりクラスに行くのが好きでした。先生のリー兄弟とリー姉妹が好きでした。イエス様についてのレッスンが好きでした。歌の歌詞を知っているのも、好きなのところでした。

でも、これからはもう、ひかりクラスには行きません。今日、アンナは新しい初等協会のクラスに参加します。新しい先生たちです。歌の時間には新しい列にすわります。新しい教室です。

アンナはそわそわとして落ち着きません。リー姉妹と一緒にすわりたと思いました。なみだをこらえながら、初等協会の部屋に入りました。

新しい先生の一人が、アンナにほほえみかけました。「こんにちは、わたしはボール姉妹です。あなたのお名前は？」

「アンナです」とアンナは言いました。

ボール姉妹は、自分のとりにあるいすをポンポンとたたきました。「一緒にすわらない？ わたし、初等協会のクラスは今日が初めてなの。」

アンナはボール姉妹の横にこしかけました。「わたしが助けてあげます。」



歌は全部知ってるから！」

「ありがとう」とボール姉妹は言いました。「とっても助かるわ。」

間もなく、友達のバスが入って来ました。去年、バスはアンナと同じひかりクラスにいました。バスがアンナのとなりにすわりました。

「この子はバスです」と、アンナはボール姉妹に言いました。

アンナはにっこりしました。どうやらアンナは、新しい初等協会のクラスが気に入ったようです！ ●

